

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
英語Ⅱ EnglishⅡ		1年・2年	後期1／2	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(特になし。)	栄養士養成課程必修
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし。				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし。				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
谷村 航	講師室	金曜日お昼休み時 (12:10 - 12:40)		授業中に指示します
授業の概要				
これまで学習した英語力の活性化を図り、実践に役立つ英語力を養うために、日常英会話に関連する英語を教材として中学・高校レベルの文法事項を復習しながら、読む力と書く力を身につける授業を行う。				
授業の目標				
①英語の文法を正しく使えるようにする。 ②英語の文章の意味を正しく捉えることができるようにする。 ③自分の伝えたいことを英語で表現できるようにする。				
授業の方法				
2週間で1課の学習する。1週目はインプット（入力）クラスで、モデル会話の文法や活用法を学習する。2週目では、実際に簡単な英作文を作成することによって自己表現に挑戦する。個々人の実力に応じた学習目標を設定し、常に達成度を確認しながら、能動的に授業に取り組む。				
学習の成果（学習成果）				
①日常生活に必要な英語表現を正しく読み解く力を身につけることができる。 ②英語を使う意欲と自信を身につけることができる。 ③自分で言いたいことを英語で伝える最低限の表現を身につけることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス・概要説明（授業の方針、進め方、評価方法等の説明）			
第2回目	Unit 4: Inviting People インプットクラス（読解クラス）			
第3回目	Unit 4: Inviting People アウトプットクラス（英作文クラス）			
第4回目	Unit 5: Giving Directions インプットクラス			
第5回目	Unit 5: Giving Directions アウトプットクラス			
第6回目	Unit 6: complaning & Apologizing インプットクラス			

第7回目	Unit 6: complaning & Apologizing アウトプットクラス
第8回目	Unit 7: Giving Advice インプットクラス
第9回目	Unit 7: Giving Advice アウトプットクラス
第10回目	Unit 8: Getting Information インプットクラス
第11回目	Unit 8: Getting Information アウトプットクラス
第12回目	Unit 9: Comparing & Contrasting インプットクラス
第13回目	Unit 9: Comparing & Contrasting アウトプットクラス
第14回目	Unit 7とUnit8のスピーチ発表
第15回目	総括

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	①出席状況 ②授業中の課題、ペアワークを積極的に取り組むことができる。 上記の①と②に基づいて評価する。
レポート		
調査報告書		
小テスト	70%	①テキストで学習した英語表現②授業で学習した英語表現が定着し、応用して自由に意思疎通ができるか ①は新しい学習事項を習った後、各unitが終了した後で、②は14回目に実施。
試験		
発表内容（態度含む）		
その他		

教科書と参考図書

吉富 昇（2009） 『Communication Builder <Revised Edition>（改訂版）』 南雲堂

履修上の留意点・ルール

- ①授業で不明な点、理解できない点は必ず質問してください。
- ②「英語を実際に使う」授業なので、積極的に参加してください。
- ③ペアワークをおこなうので、クラスメイトと協力して授業に取り組んでください。

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
英語 II English II		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	必修	(選択・保育士必修、教職課程必修 (幼稚園教諭2種))	児童フィールド1年生クラス、進学希望者、基礎的な英語学習に興味がある者
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
英語 I				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
堤 裕美子	講義棟3階	火曜・木曜日9:00～18:00 (授業時間を除く)		授業中に指示します
授業の概要				
これまで学習した英語力の活性化を図り、実践に役立つ英語力を養うために、日常英会話や幼児保育に関連する英語を教材として中学・高校レベルの文法事項を復習しながら、読む力と書く力を身につける授業を行う。				
授業の目標				
①英語の文法を正しく使うことができるようにする。 ②英語の文章の意味を正しく捉えることができるようにする。 ③自分の伝えたいことを英語で表現できるようにする。				
授業の方法				
2週間で1課の学習をします。1週目はインプット(入力)クラスで、モデル会話の文法や活用法を学習する。2週目では、実際に簡単な英作文を作成することによって自己表現に挑戦する。個々人の実力に応じた学習目標を設定し、常に達成度を確認しながら、能動的に授業に取り組む。				
学習の成果(学習成果)				
①日常生活でよく目にする英語表現を正確に読み取ることができ、かつ自分の英語運用に活用できる。 ②自分の意思を伝える上で、効果的かつ目的に合った英語表現を作成できるようになり、自信を持って運用できる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス・概要説明(授業の方針、進め方、評価方法等の説明)			
第2回目	Unit 4: Inviting People インプットクラス(読解クラス)			
第3回目	Unit 4: Inviting People アウトプットクラス(英作文クラス)			
第4回目	Unit 5: Giving Directions インプットクラス			
第5回目	Unit 5: Giving Directions アウトプットクラス			
第6回目	Unit 6: complaning & Apologizing インプットクラス			

第7回目	Unit 6: complaning & Apologizing アウトプットクラス	
第8回目	中間テスト	
第9回目	ふりかえり	
第10回目	Unit 7: Giving Advice インプットクラス	
第11回目	Unit 7: Giving Advice アウトプットクラス	
第12回目	Unit 8: Getting Information インプットクラス	
第13回目	Unit 8: Getting Information アウトプットクラス	
第14回目	Unit 9: Comparing & Contrasting インプットクラス	
第15回目	Unit 9: Comparing & Contrasting アウトプットクラス	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	毎回の授業で英語を発話したり、自分の意見を述べる機会がある。授業への積極的な参加態度を求める。
レポート		
調査報告書		
小テスト	30%	各回の授業で学習した内容のうち、大切な学習事項の定着を図るため、明確な指示をした上で、授業の最後に小テスト行う。合格ラインに達する努力を学期を通じて行ったかどうかを、点数と合わせて評価する。
試験	40%	出題について詳しい説明をした上で、筆記試験を実施する。生きた英語を身に付けることができたか得点と合わせて評価する。
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
Communication Builder(南雲堂) 2100円（本体）		
履修上の留意点・ルール		
簡単な内容でよいので、国際社会で自信をもって自己表現できる英語力を身につけることができるよう、丁寧に英語を勉強し直しましょう。		